

第9章 国際化

C.9 International Business

■地場企業の海外進出は大きく減少

2008年の地場企業の海外進出件数は、前年から大きく減少し21件となった。進出先をみると、中国がほぼ半数を占めており、アジア全体では9割以上となっている。一方、外資系企業は2008年現在で、94件が九州へ進出している。進出企業を国・地域別にみると、アメリカが37件で最も多く、以下、ドイツ、スイスの順となっており、近年は韓国や中国などアジアからの進出が増えている。また、業種別では自動車関連製造業のほか、旅行や不動産など非製造業企業の進出も増えている。

進出先別地場企業の海外進出(九州・山口) (単位 件)

		2000	01	02	03	04	05	06	07	08
総計	Total	48	61	68	59	64	86	59	59	21
アジア	Asia	37	46	56	49	59	69	50	48	19
アジアNIES	Asia NIES	10	14	11	9	7	17	12	9	1
韓国	Korea	7	5	5	1	3	2	3	2	1
台湾	Taiwan	2	6	1	4	2	14	4	2	—
香港	Hong Kong	—	2	3	2	2	1	4	4	—
シンガポール	Singapore	1	1	2	2	—	—	1	1	—
アセアン	ASEAN	11	4	5	4	10	6	8	8	5
中国	China	15	27	37	36	42	44	28	30	10
その他アジア	Others Asia	1	1	3	—	—	2	2	1	3
北アメリカ	North America	7	7	7	4	4	6	2	4	—
ヨーロッパ	Europe	2	4	4	5	1	9	3	4	2
その他	Others	2	4	1	1	—	2	4	3	—

注)アセアンは、シンガポールを除く 九経調「九州・山口地場企業の海外進出」
 Note : ASEAN excludes Singapore

進出時期別国・地域別外資系企業(九州7県) (単位 件)

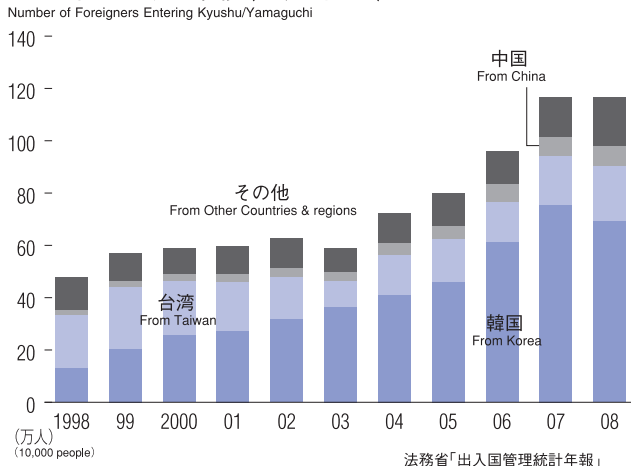
		1969 以前	1970 ~79	1980 ~89	1990 ~99	2000 ~08	計
アメリカ	U.S.A.	2	6	7	11	10	37
ドイツ	Germany	1	—	1	7	7	16
スイス	Switzerland	1	2	—	2	2	7
韓国	Korea	—	—	—	2	4	6
中国	China	—	—	1	—	5	6
イギリス	United Kingdom	1	—	1	—	2	4
フランス	France	1	—	—	1	1	3
台湾	Taiwan	—	—	—	1	2	3
その他	Others	1	—	1	4	3	12
計	Total	7	8	11	28	36	94

注)1.掲載承諾のあった企業のみを集計 九州経済産業局「九州の投資環境2009」
 2.アメリカとその他の計には進出時期不明を含む

■韓国人入国者の減少により入国外国人数は横ばい

2008年の九州・山口への入国外国人数は、前年とほぼ同数の106万人となった。入国外国人全体の9割以上がアジアからの入国であり、その大半が韓国・台湾・中国からとなっている。とくに韓国からの入国は全体の約6割を占め、近年はウォン高円安の影響などにより入国者数も増加していたが、2008年はウォン安となったため減少に転じた。また、2008年の九州の外国人留学生数は、前年比6.1%増の1.3万人となり、全国に占める留学生数のシェアは13.1%となった。なかでも立命館アジア太平洋大学(別府市)には2,644名の留学生が在籍しており、留学生数は全国第1位となっている。国籍別では、アジアからの留学生が9割を超えている。

入国外国人数の推移(九州・山口)



外国人留学生数の推移(九州8県)

